

10/1~

ブクブクうがいで 虫歯予防!

市内幼児教育・保育施設8施設で、10月より4・5歳児を対象にフッ化物洗口が開始されました。

フッ化物洗口とは、ブクブクうがいをするだけの簡単な虫歯予防法です。歯を丈夫にする、初期虫歯の進行を抑える、細菌の活動を抑制するなどの効果があり、継続して行うことで虫歯予防の効果も高まります。

野上保育園では、子供たちが先生の合図に合わせて、30秒間のブクブクうがい。「あわあわブクブク～」と楽しそうに取り組んでいる様子が見られました。



▲みんなでブクブク～! (野上保育園)

10/2

宗次郎森の音楽会 in 常陸大宮

緒川地域のオカリナーの森「野外音楽堂」で、常陸大宮大使でオカリナ奏者の宗次郎氏による演奏会が開かれました。

演奏会当日は秋晴れとなり、オカリナの澄んだ音色が豊かな自然の中に響き渡りました。参加した方々は、癒しのひと時を過ごしました。



▲心地よい時間が流れました

10/6

「常陸大宮市下町地内宅地分譲開発に 関する協定等」締結式

株式会社ノーブルホームと「官民連携による常陸大宮駅周辺地区のまちづくり・常陸大宮市下町地内宅地分譲開発に係る基本協定等」を締結しました。

今後、官民相互に協力・連携することにより、常陸大宮駅周辺を中心とした魅力あるまちづくりを進めてまいります。



▲(右) 福井 栄治代表取締役

10/7

明治安田生命保険相互会社から 寄附されました

昨年度から地域貢献として「地域の元気プロジェクト」を全国展開している明治安田生命保険相互会社より、新型コロナウイルス感染症拡大への対策に役立ててほしいと、この度、本市に10万8千円が寄附されました。

新型コロナウイルス感染症対策に有効活用していきます。



▲(右) 田中 敬久水戸支社長

10/9 第2回公園づくりワークショップ
in OTTY'S CAFE

2025年度に完成予定の駅西交流拠点について『子育て世代にやさしいカフェ』をテーマにワークショップを開催しました。

和やかな雰囲気の中、「公園とつながるオープンなカフェがよい」「テラス席がほしい」「親子で物づくり体験をしたい」など、さまざまなイメージや意見の共有が行われました。

今後、今回出された意見を基に市内子育て世代を対象としたアンケートを実施し、駅西交流拠点の整備に活かしてまいります。



▲さまざまな意見が出されました

10/12 地域安全運動
街頭キャンペーン実施

秋の全国地域安全運動（10月11日～10月20日の10日間）に合わせ、イオン常陸大宮店・常陸大宮ショッピングセンターピサロにおいて、街頭キャンペーンが行われました。

大宮警察署、大宮地区防犯協会のほか、大宮防犯連絡協議会大宮支部、茨城県防犯協会女性部、大宮地区セーフティマイタウンチーム、大宮地区少年指導委員、大宮安全安心支援隊、常陸大宮高校が参加して、買い物等に来店された方へ、チラシや啓発グッズを配布しながら、ニセ電話詐欺や住宅侵入窃盗などの防犯を呼びかけました。



▲声掛けの様子

10/17 常陸大宮市パラオブルーサポーターと蔵王町国際交流協会との
オンライン意見交換・交流会

本市のホストタウン交流事業に携わるボランティア「パラオブルーサポーター」と、友好都市である宮城県蔵王町の国際交流協会の皆さんがオンラインで交流しました。

まず、お互いについて理解を深めるため、それぞれの活動について紹介しました。パラオブルーサポーターからは、実際にパラオを訪れたことのある方を中心にパラオの食や伝統文化を紹介したほか、これまでの活動について、ワークショップなどで作製したツールを用いて説明しました。その後、「我が街自慢」と題して行った各市町の紹介では、サポーターから、西塩子の回り舞台や祇園祭などの本市の伝統文化や、えごまやゆずを使った特産品を映像や実物を見せながら説明し、蔵王町の参加者からは「実際にえごまを使った食事を食べてみたい」などと感想がありました。



▲市の特産品を紹介する様子

また、蔵王町からは「御釜」や「遠刈田伝統こけし」などの紹介があり、サポーターからは「御釜へと続くエコラインの紅葉やこれからの時期は樹水を見てみたい」などの話が聞かれました。

オンライン交流会終了後には、両市町の参加者から「オンラインだったが、お互いの魅力を感じられる交流会だった」などの感想があり、双方への関心が高まったようでした。また、「次回は訪問をして実際の交流をしたい」などの意見もあり、友好都市の住民同士の交流促進が図られる交流会となりました。

※宮城県蔵王町とは、今年開催された東京2020大会におけるパラオ共和国のホストタウンとして、選手団の受入やスポーツ少年団同士の交流など様々な事業を連携して行ってきたことから、本年2月に友好都市協定を締結しました。



▲蔵王町の参加者の皆さん

10/13 行政相談委員
表彰状・感謝状受賞

行政相談委員として活動している石澤令子委員が、多年にわたり市民の身近な相談相手として、行政機関への意見や要望を受け、その解決のために貢献されてきた功績がたたえられ、関東管区行政評価局長表彰を受賞されました。

また、大久保喜弘委員には、業務の遂行に特に尽力されたとして、総務省茨城行政監視行政相談センター長より感謝状が贈呈されました。

10月13日に鈴木市長を表敬訪問し、今回の受賞を報告しました。



▲（右から）大久保 喜弘委員・石澤 令子委員

10/15 国道118号沿い活性化プロジェクト
『案内マップ』学生コンペ表彰式

地域おこし協力隊の古澤隊員は、国道118号を通り大子町・袋田の滝にむかう観光客をターゲットに、市の魅力を発信するため「国道118号沿い活性化プロジェクト案内マップ学生コンペ」を企画しました。本企画は「デザインの力で地域に貢献したい！」と考える県内の学生を対象に実施され、受賞した3作品の表彰を行い、3名の学生に賞状と記念品を贈呈しました。

最優秀賞を受賞した文化デザイナー学院2年の萩さんは、「マップを作るために情報を集める中で、とても魅力的な場所が多いまちだと知った。私の作ったマップでその魅力が伝わると嬉しい。」と笑顔で話していました。最優秀賞の作品は、現在インターネット上で公開されています。



▲受賞した学生の皆さん
（中央）最優秀賞を受賞した萩さん

10/16・17 ジャパン・ワールド映画祭
in 常陸大宮

旧美和中学校にて「ジャパン・ワールド映画祭 in 常陸大宮」が開催されました。映画監督として活躍している速水氏を中心とする実行委員会が開催し、世界各国から集まった短編作品を、2日間で19作品上映しました。

当日は映画上映のほか、津軽三味線や篠笛のコンサートなど、さまざまな催し物が実施され、来場者は屋外に出店されたグルメとともにイベントを楽しんでいました。

2日目には来場者の投票によって選ばれたグランプリ作品を表彰し、市内の木で作られた「組み木トロフィー」を授与しました。



▲会場の様子

10/22 反射材着用推進リーダー
委嘱式

常陸大宮市高齢者クラブ連合会役員のみなさんに、反射材着用推進リーダー（通称：キラリリーダー）を委嘱しました。

反射材等は交通事故抑止に極めて効果的で有効な対策の一つとされています。

今後、キラリリーダーには、会合や友人宅等への訪問、散歩などの日常生活において率先して反射材等を着用し、その視認効果や有効性を示しながら、周囲の高齢者の方々に対しての着用をすすめる活動をしていただきます。



▲鈴木市長から反射材が手渡されました

10/18

安定した上下水道事業運営を

市では、上下水道事業の健全な発展と業務の円滑な運営を図るため、上下水道事業運営審議会を設置しています。今回、9月1日付けで委嘱された委員の方々は右表のとおりです。会長には自見友一氏、副会長には鈴木幸子氏が選出され決定しました。

審議会は、市民生活にかかせない重要インフラである上下水道事業の運営に関する事項などについて、審議いただいています。



▲審議会の様子

〈委嘱された審議委員の皆さん〉

会長	自見 友一	委員	寺門 信義
副会長	鈴木 幸子	委員	清水 久子
委員	飯島 弘道	委員	荒井 トクエ
委員	小林 誠	委員	小室 節子
委員	坏 民生	委員	飯田 正博
委員	桑名 精一	委員	根本 正人
委員	青柳 幸雄	委員	安藤 孝志
委員	角田 二雄		

10/22

甲神社宝物の刀剣の手入れを行いました

甲神社(下町)の社宝である刀剣を市文化財保護審議会委員で茨城県銃砲刀剣類登録審査委員の井坂残米さんに手入れしていただきました。社宝の刀剣は、室町時代の刀「備長船師景」(市指定文化財)、坂上田村麻呂奉納と伝えられる剣(同)、水戸藩のお抱え刀工 市毛徳鄰作の剣の3振で、いずれも毎年、甲神社の集中曝涼(文化財虫干し公開)で展示している文化財です。曝涼は今年も中止となりましたが、刀剣は定期的なメンテナンスが欠かせないため、手入れのみ行いました。井坂さんは一振りずつ状態を観察し、文化財として長くよい状態を保てるよう処置をされていました。来年の展示にご期待ください!また、手入れの様子は市公式YouTubeからご覧いただけます。



▲YouTube
はこちら



▲甲神社の刀剣を手入れする井坂さん

10/25

教育委員辞令交付

教育委員の諸澤信子氏が、令和3年10月19日に、2期8年間の任期満了を迎えられ、退任されました。また、これに伴い新たに宮田則子氏が教育委員に就任されました。任期は令和3年10月20日から令和7年10月19日までの4年間となります。



▲(右)宮田 則子氏

《お詫びと訂正》

広報常陸大宮10月号4ページ「介護予防教室「あつま〜れ〜」みんな元気にフレイル予防ができました!!」内で誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

【誤】 緒川地域の吉丸区 ⇒ 【正】 緒川地域の犬岩区